令和7年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン(各学年の取組)

第1学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2 学期末	年度末
国語	・字を正しく書くことや、長音、拗音、促音、助 詞を正しく書くことが十分でない児童がみら れる。	・言葉や文を書く機会を増やし、繰り返し指導す ることで定着を図る。【発見】【表現】		
	・考えを言葉にして書いたり、発表したりすることができない児童がみられる。	・発表の場面を増やし、考えを交流する場面をつくる。個別指導をしながら「発表できた」という経験を増やせるようにする。【対話】		
	・文を読んで内容を理解することが難しい児童がみられる。	・音読に繰り返し取り組ませたり、文の内容をクラス全体で確認したりする。【表現】【対話】		
算数	・文章問題から正しく立式することに課題がみられる。	用いて事象の変容を捉え、手掛かりになる言葉 を掲示し、「増える・減る」を判断できるように		
	・自分で書いた式の意味を、具体物や図、文を用 いて説明することに難しい様子がみられる。	する。【発見】【決定】【表現】 ・式の意味を理解し、図や言葉で説明する経験を 増やす。【表現】【対話】		
生活	・自然や生き物に触れ、関心をもつことはできたが、気付きを得ることに難しい様子がみられる。	・夏から秋にかけて、自然の変化を感じさせ、自 然物を使って工夫して楽しく遊べるようにす る。よい気付きを共有したり、視点を与えたり		
		する。 【発見】【表現】【対話】		
	・通学路探検や公園での遊びを通して、地域に目 を向けることに課題がみられる。	・上級生や保育園・幼稚園の子や地域の方との交流を通して、社会の一員であることを理解させる。体験活動を通して、人と積極的に関わっていく場面をつくる。【発見】【対話】		
音楽	・新しい歌に入る時、ひらがなの歌詞を追うこと の困難さにより、歌詞を覚えることに課題があ る。			
	・鍵盤ハーモニカを正しい指使いで演奏することに個人差がある。	・友達と教え合う先生ごっこの場面を設定した り合格シールで意欲喚起したりして、自信 を付けるようにする。【発見】【決定】【表現】		
図画工作	・手や指先を十分に働かせることができず、細かい部分まで丁寧に塗ったり、切ったりすることに苦手な様子がみられる。	・用具の使い方の確認をして、練習する活動を多くし、日常生活の中の様々な場面で使い、経験を積んでいくようにする。【発見】【発見】		
体育	・体を音楽に合わせて動かすことは全体に楽しく 取り組む様子がみられたが、運動経験の差が大 きく、体の移動やボール操作に課題がみられる。			

[※]達成の状況は、A:十分達成できている、B: 概ね達成できている、C: あまり達成できていない、D: 達成できていないで、2 学期末、年度末に評価する。